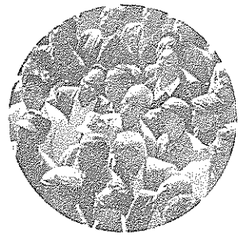
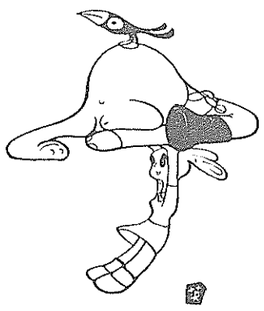
■きょうの話題・あすの話題



新教育長決まる

教育長に島田宏氏

市の体制ととのう



臨時市議会は四月三十日に開かれ、市長から提案された島田宏（上末松）教育委員の選任に同意。翌五月一日の教育委員会で、島田宏氏を新教育長に互選した。

教育委員の選任は、三月定例市議会で提案取り下げのハプニングもあったが、これで助役、収入役、教育長と市の体制はととのった

ピョン子　新しい教育長さんが決ったそうですね。

ジャンボ　うん、この四月三十日の臨時市議会で島田宏さん（上末松）の教育委員選任に同意し、翌五月一日教育委員会で島田さんを教育長にしたんだ。

黒べえ　島田新教育長さんは、どんな人なんだ。

ジャンボ　明治四十年生まれの六十七歳でね。師範学校を出て、ずっと教員生活をつづけ、二十年近く小・中学校の校長先生をつとめた人なんだ。

ピョン子　これで助役、収入役、教育長、が揃い、市役所の体制はそろったということね。

ジャンボ　うん、いろいろあったんだけどね。臨時市議会では、全員一致で島田さんの教育委員選任に同意したんだ。

黒べえ　議会の同意がないといけないの。

ジャンボ　戦後、教育委員はみんなの選挙で決めてたんだけどね。昭和三十一年に法律（地方教育行政の組織及び運営に関する法律）ができて任命制になったのさ。

島田　宏　新教育長

ピョン子　だれが任命するの。

ジャンボ　手続きが面倒だけどね。まず、市長さんが教育委員になってほしい人を議会に提案。議会で「よし、いいだろう」という同意があってはじめて教育委員ができる。

黒べえ　そして、教育委員会を開いて、教育長を選ぶんだね。

ジャンボ　市の教育委員は五人なんだが、この人たちが教育長を選ぶのさ。そこで、選ばれた教育長を県の教育委員会で承認してもらう。

黒べえ　県の承認がおりて、はじめて〝教育長誕生〟となるわけだね。

ジャンボ　島田教育長を承認するか、しないかを決める県の教育委員会は、五月中旬に開かれるようだけど、承認はまちがいないとみられているね。

県の教育長は国、市の教育長は県の承認で決められる仕組みで、全国の例では、承認がされなくて混乱したこともあったようだけど。

黒べえ　ところで、教育長さんはどんな仕事をするの。

ジャンボ　教育委員会の指揮、監督の下に、教育委員会の権限に含まれるすべての事務をすることと決められているね。

ピョン子　委員会の権限というのは――。

ジャンボ　学校の設置や管理、先生の任免など人事のこと。学校の教育課程、学習指導、生徒指導など学校関係のほか、社会教育、体育スポーツ、文化財の保護など教育、文化、体育など幅広い仕事をしているんだよ

黒べえ　いまの委員さんは、だれがやってくれているの。

ジャンボ　教育長は島田さん、教育委員長は山崎喜一さんが再選されましたね。あとの三人は島本保義さん、藤本茂樹さんと高石文一さん。

ピョン子　なかなか大変なお仕事のようですね。

ジャンボ　これからの社会を背負っていく子供たちをすくすくと育てていく方向や青少年、婦人など社会教育の仕事もあり大切な仕事といえるね。

市の発展のため、おおいに頑張ってほしいものですね。

では、今日はこれまで。

【島田教育長の略歴】

明治四十年生れ、六十七歳

昭和二年県師範学校を卒業。山田、香長、岡豊などの小学校教員を経て昭和二十二年東豊永小学校校長。同二十三年土佐長岡教育事務所長。同二十六年から三和、久礼田小学校長、安芸、赤岡中学校長を歴任して同四十一年退職。退職後は長岡農協理事、市表彰選考委員、市特別職報酬等審議会委員なども務める。

現住所は、上末松三二四番地

【山崎教育委員長の略歴】

明治三十六年生れ、七十一歳

昭和二年県師範学校を卒業。岡豊、三和、夜須などの小学校教員を経て昭和十九年大杉国民学校長同二十二年岡豊、三和中学校長を歴任して三十三年退職。

現在、行政相談員、人権擁護委員、教育委員二期目。

現住所は下末松四三二番地

空港対策本部を設置

騒音公害など調査

市は杉本市長を本部長に〝高知空港対策本部〟を設置。五月二十日、今後の活動方針を決めました。同本部は、すべての市民の生命とくらしを守る立場から、空港問題に関する資料の収集・調査、広報活動、市民相談などを行なうために設置されたもの。本部長は市長、副本部長助役、本部員は収入役、教育長補佐監、企画財政課長農林園芸課長、公害環境課長、建設課長の七人。

初会合では、ジェット化されると公害があることは明らかで、市民の生命とくらしを守る観点から騒音公害を含め、県に善処を求めることを基本姿勢にする。県は空港周辺の整備には熱心だが、市民に直接被害をあたえる騒音の対策がないので正していく。また、市として調査したものがないので、市民の相談に応えられない、このため高知空港と似かよった条件の空港地域を農業、教育、公害などの面から具体的、科学的に調査することを決めました。

また、運輸省から依頼のあった六月五日の公聴会の公示については、市民に知らす、という基本的な姿勢から、運輸省からのものを本庁および四支所の掲示板に掲示することを決めました。

公聴会は、反対市民連合ら反対市民が開催の中止を求めており、なりゆきが注目されています。

わが町を生きる

寸暇を惜しみ

れんげ草が咲き乱れています。陽光と春の風がとても気持よく、静かなのです。

八十一歳の老令―で四反ぐらいの田畑を一人で耕やし、余暇には山林の手入れをする。「ええ、私はバスにはいっさい乗りません。高知へ買い物に行くのも自転車です。時々、兵隊時代の友だちに会いに高岡方面まで行きます。」　酒は？「盃をおさえたら酔いますぜよ」と笑っていました。

【この取材は、竹崎三洲さん（久礼田）から情報をいただき訪問したものです。あなたの近くでの話題をお知らせください。】